9｜23 地域住民と交流深める

ふれあい広場2009

今年で22回目となる、おにしか更生園・ほっぷすてっぷ主催の「ふれあい広場２００９」が同園前庭で開かれ、地域住民ら約500人が多彩な催しを通して交流を深めました。

会場では、同園生らが作ったパンやハンバーグなどの加工品や、地域住民による握り寿司の無料提供やホタテ焼きなどが販売されたほか、特設ステージではおびら太鼓麓龍、鬼鹿中学校吹奏楽部、留萌高校吹奏楽部が演奏し、会場を盛り上げました。

また、恒例となっている港町一区町内会による「流しそうめん」も行われ、来場者は楽しいひとときを過ごしていました。

来場者の人気を集めた恒例の流しそうめん

9｜30 交通事故撲滅呼びかける

交通安全事業所訪問

町交通安全協会（工藤雄壽会長）、町防犯協会（中原貴会長）による交通安全事業所訪問が行われ、町内12ヵ所の事業所を訪問して交通安全を呼びかけました。

この活動は、輸送繁忙期の運行車両増加に伴う交通事故の撲滅を呼びかけるために毎年実施しており、車両を多く所有する町内の事業所を訪問しています。

この日は、工藤会長と中原会長、各協会の役員、小平駐在所の三浦所長、鬼鹿駐在所の青木部長らが参加し、訪れた事業所で協力依頼文を手渡し、従業員への指導の徹底などを呼びかけました。

活動への協力依頼文を手渡す工藤会長

10｜3 伝統の舞 華やかに

松前神楽小樽ブロック保存会合同公演

鬼鹿松前神楽保存会（土佐誠一会長）など６団体が所属する、松前神楽小樽ブロック保存会による合同公演が国指定重要文化財旧花田家番屋で行われ、町内外から来場した約100人が、華麗な舞を楽しみました。

小樽ブロック保存会には、鬼鹿、後志、小樽、寿都、瀬棚、神恵内の６団体が所属し、毎年持ち回りで合同公演を行っており、町内での開催は初めてです。

約３時間の公演では20を超える演目が披露され、演目が終わるたびに客席から大きな拍手が送られました。

日頃の練習の成果を披露する保存会会員

10｜5 町の発展に役立てて

山口外一さん1千万円寄付

小平町出身の山口外一さん（留萌市在住）が役場を訪れ、１千万円を町に寄付しました。

山口さんによる町への寄付は今回で４回目。これまでにも、ギャラリー望洋の建設資金や福祉バスなど、多額の寄付が町に贈られています。

贈呈は町長室で行われ、山口さんより「町の発展に役立てて」と目録を手渡された横濱町長は「多額の寄付をいただきありがとうございます」とお礼を述べました。

寄付金は、町のふるさと振興基金に積み立て、これからのマチづくりに活用されます。

横濱町長に目録を手渡す山口外一さん